

No. 01

GAKUYUKAI

平成22年10月7日発行

学友会

題字：書道部 遠藤 俊太郎
(理学部3年)

P.1

- 会長あいさつ
- 各委員長あいさつ

P.2

文化
部

- 仙台市中央署から感謝状授与～演劇部～
- 書之道日々は精進～書道部～
- APEC仙台で日本文化を紹介～茶道部、楽心会茶道部～
- 生の落語をお届けします！～落語研究部～

P.3

体育
部

- 第49回全国七大学総合体育大会閉幕
- 筋肉だけじゃありません～ボディビル部～
- のびのびやります～オリエンテーリング部～
- 第33回鳥人間コンテスト 人力プロペラ機ディスタンス部門 第2位！～Windnauts～

P.4

- 学友会からのお知らせ
- 学友会カレンダー
- 「学友会」に込めた思い

学友会のさらなる
発展に向けて！東北大学学友会会長
総長 井上 明久

大学は、学問を学び取る場であるとともに、多くの学生にとって、人間形成の重要な時期に当たり多感な青春を過ごす場でもあります。

この人生において大切な時期に学問に加えて課外活動に取り組むことは、学生諸君にとって社会性・自主性・協調性・リーダーシップなどの涵養に大いに役立つものであるとともに、心身の健康維持と増進にもつながり、本学では課外活動の振興を積極的に図ってきたところです。その中心的な役割を果たすものが、文化、体育などの自発的な活動のための全学的な組織で、本学の学生及び教職員の全員で構成される「東北大学学友会」です。

昨今、学生のサークル離れ、若者の人間関係の希薄化などが指摘されるなかで、本学では学部学生約11,000人中、約

7,700人の学生が学友会加盟の学生団体に所属し、多くの仲間とともに自主的な課外活動に取り組んでいます。

学生団体の日頃の鍛錬の成果は、全国七大学総合体育大会(七大戰)やインカレをはじめとした各種大会や定期発表会等で発揮することはもとより、交通事故防止街頭キャンペーンへのボランティア参加、町内会や小学校など多岐にわたる施設において出張披露するなど広く地域社会にも浸透しております。

一方、学友会は、サークル活動に留まらず、新入生歓迎会、大学祭、本学独自行事である海上運動会など全学で参加できる多彩な催しを実施するほか、教職員のスポーツ愛好家が集う会田杯や大谷杯などの行事にも支援を行っております。こうした学友会活動は、愛校心を育む母体でもあり、大学全体としての一体感を醸成する上で非常に重要な役割を担っています。

本年6月に学友会組織の改組により、広報機能の強化が図られ、その一環として、このたび広報紙「学友会」が発行される運びとなりました。これから、「学友会」を通じ、学友会活動の素晴らしさについて、皆さまへお伝えしていきたいと存じます。

どうか学生諸君には、学友会活動への積極的な参加を通じて青春を謳歌していただき、教職員やOB、OGの皆さまにはさらなるご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

学友会文化部です！

学友会文化部委員長
岡本 澁平
(工学部2年)

東北大学の学友会のうち、文化系に属する24団体を統括するのが私たち学友会文化部で、文化部各部の予算配分、新入生歓迎誌「北杜」の発行、春と秋の文化フェスティバルの主催など、多様な活動を行っています。また昨年からは始まった

文化部講演会では、講師として東北大学の教授や学生をお呼びして、自分の分野を熱く語っていただいています。

活動成果が見えにくい文化系団体ではありますが、内に秘める熱い思いはみな持っています。文化フェスティバルや文化部講演会に参加して、その熱い思いを肌にかけてください！

Join us!

学友会体育部常任委員長
第57期委員長
砂田 篤
(理学部3年)

学友会体育部は、運動系の部活の取りまとめや、スポーツ振興を目的としたイベントの実施などを行っています。具体的には、体育部各部の予算配分などのサポート、七大戰の運営、機関紙「北雄」の発行、春・秋スポーツ大会、駅伝大会、スキーツアーなど、残念ながらこのスペースには書ききれない程の活動を行っています。

一番近いイベントは、大学祭最終日に行われる秋のスポーツ大会です。興味のある方は、是非友達を誘って参加してね！

大学からは、部活はやめてサークルに…などと言わずに、今からでも間に合うので、是非、体育部や体育部各部に加入してはいかがでしょうか？



仙台市中央署から 感謝状が授与されました

演劇部

演劇部 長田 麻美(文学部3年)

私たち東北大学学友会演劇部は、仙台中央署から依頼を受け、4月に戦災復興記念館で開催された飲酒運転根絶総決起大会で、酒飲み運転の危険性を訴える演劇「リプレイ」を披露しました。シナリオは主人公の学生が飲酒運転を繰り返した末に命を落とし、歩行者の命も奪ってしまう—というもので、今回のために脚本から手がけました。



演劇とは関わりのない団体からお話を頂くことや、大きなホールで公演を行うこと、客層が普段と全く違うこと等、初めての事が多く不安や戸惑いもありました。また、飲酒運転の危険性に対する意識を高めるという目的と、演劇作品として面白いものを作るという事をどうやって両立させるかも難しい課題でした。結果的には、中央署の方も協力してくださり、良い作品が作れたと思います。

後日、中央署から感謝状を頂きました。もちろんそれも光栄なことなのですが、なにより嬉しかったのは、見てくださった方が「面白かったよ」と声をかけてくださったことです。これからも、面白いと言っていただける作品を作っていけるよう頑張ります。

感謝状は、厚生会館学友会展示スペースにおいて公開中です。

書之道日々是精進

書道部

書道部 伊藤 健斗(文学部2年)

学友会書道部は週2回の稽古と、年に3回の展示会をおもな活動として行っております。指導して下さる先生はいませんが部員同士で良い点、悪い点を指摘しあって日々精進しています。旧帝国大学の書道部・書道研究会などとの合同書展である「旧帝展示」や、最大の人出となる大学祭展など積極的に活動を行っています。部員も80



人近くと非常に多いですが、一人一人それに埋もれてしまうことのない個性的な作品をつくるよう努力しています。

APEC仙台で 日本文化を紹介

茶道部、楽心会茶道部

先ごろ開催されたAPEC仙台に海外から参加された皆さんに会場のウエスティンホテル仙台25階において在仙大学の茶道部の皆さんとともに茶道部と楽心会茶道部がお茶を振る舞ったり、点てていただくなどして日本文化の紹介を行いました。

楽心会茶道部 佐藤 和貴(薬学部2年)

言語の壁を越えるのは難しいことでしたが、一碗のお茶を通じて茶道の心を伝えることができました。APECという場でお茶会を開けたことは私たちにとって大きな経験になりました。



生の落語を お届けします!

落語研究部

落語研究部 秋葉 翔太(工学部2年)



私たち学友会落語研究部は、年に三回の落語発表会を主催し、それに向けて日々稽古に励んでいます。発表会のほかにも、地域での出張落語などといった活動

も数多く行っています。主なものとしては、八幡町にて毎年数回開催する東北学院大学落語研究会との合同の落語会などがあります。ここでは、落語を通じて地域の小学生との交流も深めています。また近年では、「あまちゅあ落語こんてすと」という大会に参加したり、仙台の青葉まつりや七夕まつりで落語の公演をしたりなど、さまざまな方面へと活動の場を広げています。当落語研究部も、昨年にとうとう創部五十周年を迎えることができました。これからは次の五十年に向けて、小人とならぬよう精進あるのみです。

体育部



SPORTS

第49回全国七大学総合体育大会が開幕

学友会体育部常任委員会第57期委員長 砂田 篤(理学部3年)

全国の旧帝国大学が集まって行われる、スポーツ大会。それが、全国七大学総合体育大会(通称七大戦)である。49回という節目を迎えた今年は、名古屋大学を主管校として執り行われた。中盤の敗色ムードの中、男子バレーボール・弓道女子・男子アーチェリー・女子ソフトボールが種目優勝を収め、じわりじわりと先を走る大学の背中が見え始めていたが、あと一歩及ばず、東北大学は最下位という結果に終わってしまった。

来年は第50回記念大会が北海道大学主管で行われることになる。七大学全体で作り上げてきたこの大会を、より素晴らしいものにするよう北海道大学体育会をサポートする一方で、東北大学学友会各部の奮闘を期待し、通算10回目となる七大戦総合優勝を目指したい。



アーチェリー部男子名古屋大学を押さえ優勝



男子バレーボール部全勝優勝の快挙

筋肉だけじゃありません

ボディビル部

ボディビル部 石川 陽一(文学部2年)

名目はボディビル部として登録されていますが、テカテカの黒光りした人はいません。今のところ試合といえば重量挙げの大会に主に出場しています。活動内容は筋トレと、あとはダイエット(減量)をしています。特にダイエットに関しては食事から見直し、トレーニングと有酸素運動で効率的に体脂肪を落とした部員がいます。(2週間で15%から11%!)その時の食事の一例

8:00: 白米0.5合、納豆1パック、ホエイプロテイン23g、わかめサラダ(ごまドレッシング)
12:00: ささみ4切れ、山菜100g、わかめサラダ(ごま)、カロリーメイト1本
16:00: ホエイプロテイン25g、亜鉛・ビタミン類・DHA・EPAのサプリメント
19:00: しらす1パック、野菜だけのジュース、白身魚2〜3切れ、豆腐80g

以上が、とある減量中のメニューでした。彼曰く、何も見ず感覚だけでやっていたそうですが、筋肉を落とさず健康的に脂肪だけ落とせたようです。

「ボディビル」と聞くと「脳筋」と連想する人は多いと思いますが、実際はそうではありません。トレーニングにも頭をつかい、食事にも(本当は)頭をつかいます。ただ重りを上げ下げしているだけではより良い筋肉はつかないと思います。また、筋トレは必ず結果が自分に返ってくるものなのでやりがいは相当なものです。自分を変えたい、または脂肪を落としたいという方もトレーニングに興味を持たれてはいかがでしょうか。

のびのびやってます

オリエンテーリング部

オリエンテーリング部 深澤 至貴(工学部3年)



「オリエンテーリング」とは、森の中に設置されたチェックポイントを地図と方位磁針を使ってまわり、かかる時間を競うスポーツです。サッカーや野球と違って大学から始める人がほとんどなので誰でも始めやすいのが魅力です。

トレーニングはランニングと地図読みの二つが基本になります。地図読みというのは、地図を読み次の

チェックポイントまでの行き方を見つける練習のことです。オリエンテーリングは走力だけでなく、地図を読む力も必要なスポーツなのです。高校まで運動はあまりしていなかったという人でも活躍できるチャンスがあります。高校で帰宅部だったけれど、インカレで入賞した先輩もいます。

練習は基本自由という方針をとっています。個人が自主的に練習を行っています。もちろん、合トレという形で集まってランニング等を行うこともあります。平日は自主練・合トレ、休日は実際に山へ行ってオリエンテーリングをするという活動が基本になっています。

オリエンテーリング部最大の特徴はこの自由な雰囲気です。みんなののびのびと練習しています。大学で何か新しいことを始めたいと思っている方にぜひオススメの部活です。

第33回鳥人間コンテスト

windnauts

人カプロペラ機ディスタンス部門 第2位!

Windnauts 森上 慶太(工学部3年)

今大会において、私達は11.5kmの飛行記録を残し準優勝いたしました。私達がチーム一丸となり、妥協せず精一杯の誠意を持って作り上げ、琵琶湖上で力の限りを尽くして漕いだ結果です。機体にトラブルがなくパイロットも無事に帰還することができたので、部員にとっては飛距離や順位もさることながら技術者として、またスポーツマンとしてたいへん誇らしい結果を残すことができました。このような記録を残すことができたのは、ここまで導いてくださった先輩方や先生方、大勢の方からの応援、数々の航空技術を生み出してきた先人達の功績があったからです。皆様からの応援に感謝しつつ、来年度はさらなる記録の向上を目標に誠心誠意機体製作に励んでおります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



学友会からのお知らせ

I 学生、教職員の皆さまへ

学友会は、本学の学生及び教職員の全員を会員として、文化、体育などに関する自発的な活動のための全学的組織で、会員の会費とサポートにより運営されています。大学祭、新入生歓迎会、海上運動会、文化フェスティバルなどは、サークル活動に参加していない学生や教職員も気軽に参加できる学友会行事です。ついては、学友会活動が活性化するように、学友会の目的と趣旨をご理解いただき、今後とも会費納入に協力いただきますようお願いいたします。会費が未納の場合は、川内北キャンパス管理棟1階①番窓口(学生支援課活動支援係)において納入できます。

I OB及びOGの皆さまへ

学友会では、「東北大学基金」を通じて、OB及びOGの皆さまからのご支援を受け付けております。次代を担う後輩の学生生活がより充実するよう、末長く学友会をご支援ください。

お問い合わせ先 **022-795-3983** (学生支援課活動支援係)

学友会カレンダー

GAKUYUKAI Calendar

10月

9・10日 ホームカミングデー 秋の文化フェスティバル
川内萩ホール

18~22日 クラシックギター同好会、エレクトーンサークル
MUSICA 合同コンサート
附属図書館北青葉山分館玄関ホール

23日 第33回秋期海上運動会(漕艇部)
名取市北釜真山堀

29~31日 '10大学祭「Fantastival」

31日 体育部 秋のスポーツ大会
川内体育館一帯

11月

20日 邦楽部 第55回定期演奏会
仙台市シルバーセンター

21日 アメリカンフットボール部 クラッシュボウル
神奈川県 川崎球場

23日 男声合唱部 名取混声合唱団定期演奏会賛助出演
名取市文化会館

12月

上旬 能楽部 東北大学能楽部喜多会第17回自演会

1~5日 写真部 東北大学学友会写真部12月展
宮城県美術館

12月

4日 混声合唱部 第51回定期演奏会
仙台市青年文化センター

5日 男声合唱部 第58回定期演奏会
仙台市シルバーセンター
吹奏楽部 第32回定期演奏会
川内萩ホール

11日 交響楽部 第155回定期演奏会
川内萩ホール

11・12日 体育部 L.A.(リーダーズ・アッセンブリー)
川渡共同セミナーセンター

18日 マンドリン楽部 第45回記念定期演奏会
川内萩ホール

19日 奇術部 第50回定期奇術発表会
青年文化センターシアターホール

2月

中旬 体育部 四賞並びに大谷賞授与式

下旬 体育部 オープンスキーツアー
岩手県安比高原スキー場

3月

上旬 文化部 石田杯並びに海野賞授与式

25日 学位記授与式

○10~12月 中旬 報道部 東北大学新聞発行

学友会では、いろいろなイベントが目白押しです。一般参加・観覧可能なイベントも多数ありますので、学生、教職員の皆さまはもちろん、OB・OGの皆さまも是非足を運んでみてください!

「学友会」に込めた思い

書道部 遠藤 俊太郎(理学部3年)

このたびは東北大学広報誌「学友会」の創刊にあたり題字を担当させて頂きまして、誠に光栄に存じます。揮毫にあたっては、東北大学における学友会活動の自由でのびのびとしたイメージを表現したいと考え、筆を執りました。本紙を通じ、より多くの方々に我々の活動を知って頂ければ幸いです。